

第4回銚子市子ども・子育て会議 概要

開催日時	令和元年11月25日(月) 午後1時30分から午後2時50分まで
開催場所	勤労コミュニティーセンター 2階ホール
出席者	13名 椎名会長、佐野副会長、長島委員、村田委員、岩田委員、小林委員、中山委員、平幡委員、石橋委員、林(元)委員、岡田委員、宮川委員、田中委員
欠席者	2名 加瀬委員、林(玲)委員
事務局	10名 子育て支援課 山口課長、神崎補佐、高木主査、酒井副主査 学校教育課 井上室長、納家副主査 健康づくり課 岡根副主幹、鶴月コンシェルジュ、 三浦コンシェルジュ 社会福祉課 土屋室長
議題	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 (1) 第2期銚子市子ども・子育て支援事業計画について ・素案の検討について (2) 公立保育所再編について (3) その他 4. その他 5. 閉会

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

(1) 第2期銚子市子ども・子育て支援事業計画について

・素案の検討について

(資料)「銚子市 第2期子ども・子育て支援事業計画 素案」

事務局より説明

委員 P81、基本施策7、「2. 障害児施策の推進」について、「障害のある子ども」というところと、「障害児」となっているところがあるが、何か違いはあるか。

事務局 まだ統一できていないので、統一したいと考える。

議長 他に質問がないようであれば、(2) 公立保育所再編について、事務局より説明をお願いします。

(2) 公立保育所再編について

(資料)「銚子市公立保育所再編方針(案)」

事務局より説明

(質疑応答)

議長 P10、「東部地区に位置する3保育所の状況」についてご意見は。

(質疑応答なし)

議長 P11、「東部地区に位置する3保育所のうち存続させる施設」についてご意見は。

委員 計画策定の際に実施したニーズ調査で、「お子さんの子育てに、特に影響すると思われる環境は何ですか」という設問に対し、「保育園(所)」と回答する方が2番目に多く、「平日に次の施設・サービスを定期利用していますか」という設問に対しては、「保育園(所)」が1番多く、「施設・サービスを選ぶとき、特にどのような点を重視しますか」という設問に対しては、「自宅に近い」が1番多く回答があった。保育所再編については人数的な観点からの話しになっているが、自宅に近いというメリットがなくなってしまうことに対して対策はあるか。

事務局 保育所の再編にあたり、閉所する施設の近隣に住むほとんどの方は、距離が遠くなるというデメリットが出てくることは理解している。以前、第一保育所を閉所した際は、保育所までの送迎時

間が長くなるため、夕方の保育時間を延長した。皆さんの不都合を解消できないが、保育時間の調整やバスの利用も考えられるため、保護者の利便性が下がる部分に関しての代替策は検討しなければならないと思っている。

委員 現在、第二保育所は定員割れしているということだが、存続を決定した場合でも定員はこのままで良いか。また、国からの補助で研修等を行っているとは思いますが、量に対する保育士等の質についてはどのように考えているか。施設も築 33 年ということなので、改修を考える必要があると思う。

事務局 現在は保育士が不足しており、保育士の数を確保していくのと同時に、研修等で質の向上を図る必要がある。非正規の保育士の質が低いということではないが、現在の保育所は非正規率が高く、統合した場合には正規率が上がり、質の向上にもつながると考えている。施設については、コンクリート造りのため 60 年はもつという話もあるが、何も手を入れずに維持はできないので改修は必要と考える。4 か所ある公立保育所すべてを改修して存続させることは費用的にも難しい部分があるため、統廃合により経費を集中して投資していくという考えもある。

委員 第二保育所は駐車スペースがないが、遠くから通う方は車で送迎すると思う。駐車スペースについて、何か対策はあるか。

事務局 第四保育所を含め、公立保育所は送迎のための十分なスペースがなく、現時点では抜本的な解決策は見当たらない。

議長 第三保育所よりは第二保育所のほうが周辺道路の状況が良いのでしょうか。

事務局 どこの公立保育所も、駐車場が整っているという状況ではありません。

議長 いずれは対策が必要になると思います。

保育士の質の改善について、現在の第三保育所の正規、非正規職員の内訳を教えてください。

事務局 P 7 に、「公立保育所の保育士の状況」を掲載。第三保育所の正規職員は 55.6%、非正規職員は 44.4%。

委員 保育所を A・B・C でランク付けする評価制度があったが、現在は行っているか。

事務局 施設監査の際に指摘があったということだと思うが、公立では実施について指摘されたことがなく、把握しているかぎりでは、公立保育所で評価制度を実施したことは無い。

- 委員 制度自体は残っていて、安全についても含めて評価をするので、第二保育所、第三保育所、第四保育所の中でどこが一番安全なのか、第三者機構を利用して評価することも大事だと思う。
- 議長 安全性については最優先の課題であるので、記録に留めておいていただきたいと思います。
- 委員 P12、「公立保育所再編（統廃合）の実施時期等」についてご意見をお願いします。
- 委員 海鹿島保育所については、令和2年度の入所を通常通り募集していることから、令和2年度に入所する3歳児が卒所する3年後に閉所を調整するということだが、以前、第一保育所閉所の際は募集をしても応募がなく、閉所時期を1年前倒しした。今回、もし応募がなかった場合はそのようなかたちになるのか。
- 事務局 第一保育所の場合は、閉所を検討した時点で定員割れがかなり進んでいた状態であったため、閉所を打ち出した瞬間に保護者が入所を回避した状況があった。今回も再編方針案により、入所を避けるということはあるかもしれないが、第一保育所の時ほど影響があるかは不明。また、海鹿島保育所については指定管理者制度で運営のため、期間不明での指定管理委託は行わないので、極端に子どもの人数が少ないなどということがなければ予定通り進めることになると思う。
- 委員 公立ですべてをまかなうという考え方だと思うが、交通機関を含め限界があり、地域にある施設のほうが良いと思うので、民間を活用の考えも良いと思う。
- 委員 民間の保育園は、定員を増やすとしても保育士の確保ができない状態。子どもが好きで、子どものためならいくら投資ししても良いと思っているような人に保育士になってほしいと思うが、銚子市には魅力がなく、給与面においても良いわけではないので保育士が来ない状況である。
- 議長 保育士の確保については喫緊の課題であると思います。
- 委員 学生が教育実習を受けに行った際に、卒園した園からも実習の受け入れを断られたという話を聞いた。保育士不足により対応できる先生の数足りないのかもしれないが、学生の教育実習は大事なので考えなければならないと思う。
- 事務局 公立保育所では、希望があれば実習生を受け入れている。P6、IV. 今後の保育所の方向性、1. 公立保育所、「⑤人材育成の場」に記載のように、実習生の受け入れは、公立保育所が積極的にや

らなければならない役割であると考えている。

委員

父親は日本人だが、母親が外国人でコミュニケーションがとれないため入園を断られたというケースがあった。

保育所再編において、幼保一元化の考えはいかがか。第三保育所と本城幼稚園の空き部屋はかなりあると思うが。

事務局

本城幼稚園の空き部屋の一部は、放課後児童クラブで活用中。

委員

放課後児童クラブは、定員がほぼ埋まっている状況。

議長

市としては、幼保一元化を考えていないということですね。

委員

他の地域では、保育所と幼稚園の間に給食施設があり、共同で利用しているところがある。施設を共有することで無駄がなくなると思う。

委員

認定こども園に移行するために幼稚園の資格を取得したが、銚子市を含め、神栖市も認定こども園に移行しないという方向で考えているところが多いように感じる。

議長

銚子市においても認定こども園等を含めた幼保一元化についての話し合いがなされてきたことがあります。現在は、西の第四保育所を残して、東の3施設を一つに統合するという方向で話が進んでいるということです。

委員

パブリックコメント実施にあたり、母親からの意見は大事。なかなか面と向かって言うことは難しいと思う。そのような方からの意見も拾えるように実施して欲しい。

事務局

前回の会議においても、パブリックコメントのやり方や対象についてのご意見・ご要望があり、配慮していきたい。

ホームページ上での実施となるが、年配の方や忙しい方は見なくなってしまうと思うので、広報や子育てLINE等のツールを活用して周知を図りたい。実施期間については現在検討中で、年明け前後と考えている。

委員

パブリックコメントを実施すると言われても理解が難しいと思うので、具体的にわかりやすい内容で伝えたほうが良い。

(3) その他

議長

他にないようであれば、議事については終了させていただきま。本日は多くの貴重なご意見、ありがとうございます。事務局は、ご意見を参考に今後の事業を計画的に進めていただければと思います。

4. その他

5. 閉会